

ウォーキング大会 参加したよ

総距離 7.5 km



世帯数 6,194戸
人口 13,485人
(令和7.7.1現在)

健康のために、家族みんなで5月18日に行われた『寿地区ウォーキング大会』に参加しました。

当日は晴天に恵まれ、気温も30℃と暑さが心配されましたが、心地よい風のおかげで109名の参加者と気持ちよく歩くことができました。ストレッチを行い9時にスタートして、総距離7.5kmを2時間弱歩くコースです。

最初は意気揚々とスタートしたのですが、半分位まで歩いてくると、普段の運動不足のせいか体が悲鳴を上げ始めましたが、家族の応援と普段見ることのない景色のおかげで楽しく歩くことができました。それすべて、裏で支えてくれた役員の方々のおかげだと思います。

次回も、家族みんなで参加したいと思いました。

【館報編集委員 野村 真幸】



始まるよ〜



天気がいいね〜



頑張ったね



気合入れるぞ〜

わがまちへ白姫町会

白姫町会の東側、中山地区との境に「弥勒堂」と呼ばれる弥勒菩薩を安置するお堂が建っています。春のお彼岸の日に「だんご投げ」と呼ばれる行事が行われます。

昔は手づくりのだんごや、お菓子を投げてみんなで拾い集めていましたが、新型コロナ禍以後、それぞれ袋に入れた供物を持ち帰る様に変化しています。今年は子ども達を中心に約80名ほど参加されました。

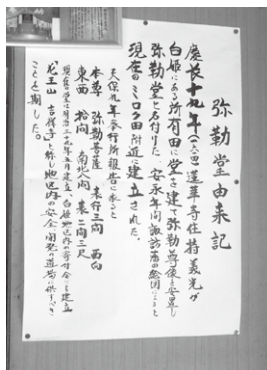
弥勒堂は慶長19年(1614年)に設置され、現在の建物は



明治39年5月に「花王山吉祥寺」と称し、現在に至っています。境内には神代桜があり、毎年みごとな姿を見せてくれます。ただ一度だけ明治天皇が崩御された年は咲かなかったと伝えられています。

この場所でのお花見を楽しみにしている方もいて、町内の憩いの場所となっています。町会の財産としてこのお堂を後世に伝えていきたいと思えます。私も来年はここで花見を...

【館報編集委員 須山寿雄】



寿地区 福祉の文化祭



6月18日(水)に12の参加団体と出展団体により、寿体育館にて約370名の参加により開催されました。前年度まで9月の残暑の頃に行われてきましたが、今年度からは涼しい時期にと6月の開催となりました。しかし、この日は梅雨の晴れ間の暑い日となり、うちわと大型の扇風機が大活躍する会場となりました。誰もがぐらしやすい街づくりを目指し、高齢者や障がいのあるみなさんと住民や子ども達と交流を深め、「お互い

さま」の心を地区全体で育んでいく事を目指す文化祭です。午前10時の参加、出展団体の代表者による開会宣言から11時半の閉会まで、ステージ上では創作ダンス、手話ソング、合唱などの発表があり、各出展ブースも大変にぎわっていました。季節はずれの暑さの中、協力いただいた参加団体や関係役員の方々は大変お疲れ様でした。次回はおもう少し涼しい事を願いたいと思います。来年もたくさんの方々とこの場所で会いましょう。

【館報編集委員 須山寿雄】

